



澤田 道孝 議員

町民憲章の検証

啓発に努める

阿久比町
マスコットキャラクター



阿久比町民憲章

わたしたち阿久比町民は、ここに町民憲章を定め、よりよい町づくりに努めることを誓います。

◎ホタル飛びかう、豊かな自然を守ります。

◎歴史と伝統を守り、教養を高めます。

◎スポーツに親しみ、健康で明るい家庭をつくります。

◎オアシス運動をすすめ、笑顔あふれるまちをつくります。

◎ボランティア活動に、すすんで参加します。

Q 平成15年11月に制定された町民憲章は生かされているか。特に①「ホタル飛びかう豊かな自然を守ります」について、本町は自然を真剣に守ることを第一義的な政策としているか。ふれあいの森の養殖場の虫は事業としては失敗していないか。自然発生の虫は徐々に減少しているのではないか。②「ボランティア活動にすすんで参加します」は、まず本町職員が身をもって町民の模範となるべきと思うが実践されているか。阿久比町役場の清掃は業者に発注している。ボランティア活動に町職員の参加が見られないとの意見が多い。ボランティア活動への参加実状は。

A ヘイケボタルは身近な自然のパロメーター。①ホタルを通じて自然を愛する心の輪を広げ、自然環境の保護を進めるとともに、命の大切さ、自然と人間の共生の大切さを後世に伝えていく。ホタルの養殖場で、調査研究している。今年は昨年より多くの地域で確認した。②定期的にゴミゼロ運動、交通安全の街頭啓発を実施している。職員のボランティア活動は把握していないが、自主的に地域活動などに参加するよう啓発に努める。



自宅で養殖をするホタル研究員



子どもから



大人まで



東部小学校「ホタルワールド」幼虫放流



商工会も



職員も

ゴミゼロ運動